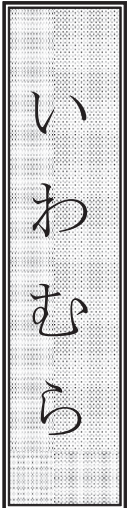




新年明けましておめでとう
ございます。地域の皆様には
新たな気持ちで新年をお迎え
のこととお喜び申し上げます。
旧年中は公民館活動に多大な
ご支援ご協力をいただき、あ
りがとうございました。お

年頭のご挨拶

館長 島崎 宏明



発行
岩村公民館
17号

皆さまで充実した事業活動が
出来ましたことを厚くお礼申
し上げます。
昨年を振り返ってみますと、
世界情勢は益々不安定となっ
てきており、一方国内では国
民無視の国会が年末まで続き、
更に対外的にも日本の威信が
失われて、国民の苛立ちは極
限に達しています。一つだけ
明るい話題は大河ドラマ「龍
馬伝」でした。
さて 今年の干支は兎です。
虎と違って人に優しく誰にで
も好かれる兎のような年となっ
てくれることを願うと共に、
地域の皆様のご多幸をお祈り
し、新年のご挨拶と致します。

岩村地区の民生委員紹介

- 耕崎真里子 (新)
(堀ノ内・包末担当)
- 大西 恵子 (再)
(金地担当)
- 和田 真一 (再)
(福船・蔵福寺島担当)

民生・児童委員は安心して相
談できる地域支援のボランティア

平成23年度の各部落役員 (敬称略)

| (部落名) | (総代) | (年番) |
|-------|------|-----------------|
| 堀ノ内 | 大町剛士 | 上西清郎・石丸雄三 |
| 金地 | 恒石明彦 | 田村辰男(東)・西村幸雄(西) |
| 包末 | 岡林正法 | 多田潤一・入交 満 |
| 福船 | 和田真一 | 大崎 隆・岡 晃寿・猪野俊介 |
| 蔵福寺島 | 大畠裕子 | 名倉輝明・大畠正興 |

アです。福祉の制度など様々な
支援サービスを紹介します。お
気軽ににご相談下さい。
先の三名は十二月十六日、グ
レース浜すしにおいて、南国市
民生・児童委員として細川厚生
労働大臣及び尾崎高知県知事
から委嘱状が伝達されました。
任期は平成二十二年十二月から二
十五年十一月までの三年間にな
ります。

新任の耕崎さんの話

この度、前任者の近森孝一さ
んより堀ノ内、包末地区の民生
委員をお引き受けする事となり
ました耕崎でございます。

前任者の近森孝一さんが長き
に渡ってご尽力なされ、また多
大なご功績を残されました。そ
の後をお引き受けという事は大
変、重責を感じております。皆
様のご指導ご協力を頂きながら
地域の皆様にも少しでも早くお役
に立てるよう努力して参る所存
でございます。

何分とも不慣れな面も多々あ
りますが遠慮なくお申し付け下
さい。今後ともよろしくお願
いいたします。



水 義郎さん (堀ノ内)
多美子さん
水 依吹(いぶき) 君 十才
藤村 竜也(たつや) 君 十才
藤村 哲也(てつや) 君 四才

マイ孫

我が家の宝物

人の気持ちが判るやさしい人になってね

今回は堀ノ内の宇水義郎・多美
子さんの三人のお孫さんを紹介し
ます。
竜也くんは動作やちよつとした
しぐさがおじいちゃん似で、とっ
てもやさしい男の子。哲也く
んはお口が達者で将来は大工
さんになりたいそうです。依
吹くんは少しわがままですが
元気な男の子。将来は自衛隊
に入りたいそうです。
三人とも明るく元気で、プ
ロックで遊ぶのが大好き!
二人のお兄ちゃんも面倒見が
よくて、四才の哲也くんをか
わいがつているようです。食
事はいつもおじいちゃん、お
ばあちゃんと一緒に、三人と
も好き嫌いがなくて何でも食
べますが、特に肉類・カレー・
シチューが大好きです。
けんかもするし、大変な毎
日ですがおじいちゃん・おば
あちゃんの生きがいでもあるよう
です。「人の気持ちが判るやさし
い人になってね!」と三人の孫た
ちへのメッセージでした。

原稿を募集します

岩村地区のみなさま。
エッセイ、意見、趣味の
話やお持ちの特技などの
話を書いてみませんか。
特に趣味は、皆さん多
種多様で意外な方が以外
な趣味をお持ちだと思
います。パソコンでも手書
きでも結構ですので「今
までの経過を自慢してみ
ませんか」
また、地域のみなさま
には、公民館広報部で気
がつかない地域のニュー
スなどあればご一報下さ
い。すぐ駆けつけます。
岩村ふれあいセンター
便りは六月・十月・二月
に発行しています。お近
くの公民館運営審議委員、
(各部落の総代さんは委
員になります)又は島崎
館長、広報部長・和田の
方までご連絡下さい。お
待ちしております。

編集後記

平成二十三年もスタートして
はや一ヶ月。私たちの住む「岩
村」をもっともつと元気にした
い、そんな思いの今日このごろ
です。今まで以上に公民館活動
を活発にして、たくさんの方
やイベントをいっぱいにして
「岩村は元氣やね」と周辺から
言われるくらい飛び跳ねてみま
せんか。
例えば、七月には子ども会や
老人クラブが中心になっての
「七夕まつり」。稲刈りが終わっ
た頃には村民みんなが集う「た
んぼでパーベキュー大会」。九
月の「ふれあい祭り」はさらに
パワーアップして。十一月には
男の料理教室が中心になって田
んぼのコスモスを観ながら「コ
スモス花見(遊山会)」。
公民館を利用しての月一回の
ビデオ歴史研修会や岩村健康早
朝ウォーキングなど簡単に実現
出来そうなものがいっぱいあり
ます。
兎年だけにピョンピョン跳ね
る飛躍の年にしたいものです。